

第5期(令和7年度) 第1回 消費生活eモニターアンケート集計

1 調査趣旨

◎暮らし向きについて

このアンケートは、消費者の暮らし向きの実態や意識を調査する目的で実施しています。令和2年度まで実施していた消費生活モニターのアンケートと同内容のものを含んでいます。その部分については、過去の調査結果と比較することで消費者意識の変化を把握するとともに、今後の消費者行政推進の参考とさせていただきます。

◎エシカル消費について

「『人と社会、地球環境、地域のことを考慮して作られたモノ』を購入・消費することを【エシカル（倫理的な）消費】と言います。エシカル消費を意識した行動は、「消費者一人ひとりが、より良い社会の発展と改善に積極的に参加する社会」を意味する【消費者市民社会】の普及につながります。エシカル消費に関する認知度・理解度を調査することで、今後の消費者行政推進の参考とさせていただきます。

2 調査事項

「Ⅰ. 暮らし向きについて」、「Ⅱ. エシカル消費について」

3 調査対象 第5期（令和7年度）消費生活eモニター 57名

Ⅰ. 回答者数 55名・回収率 96%、

4 調査方法 市ホームページの回答フォームによる

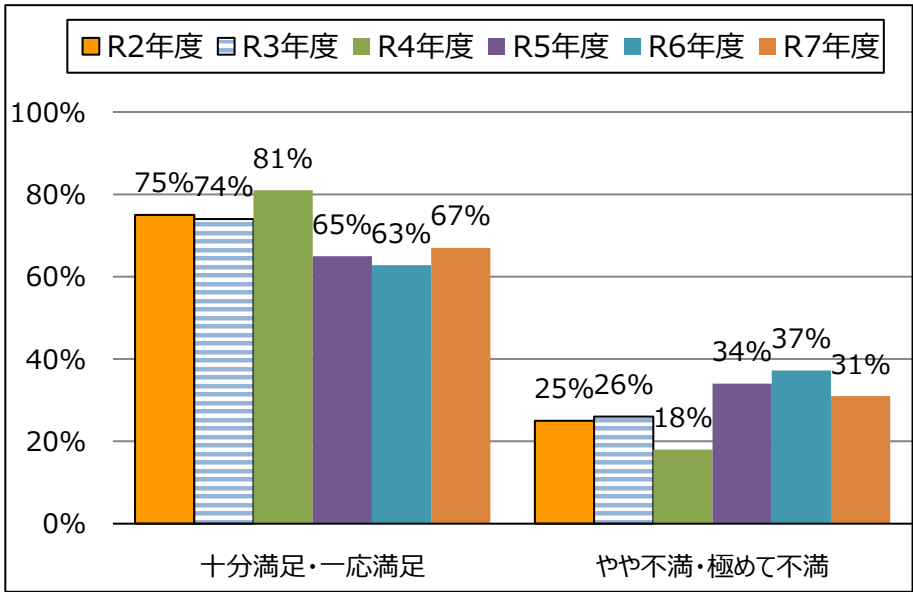
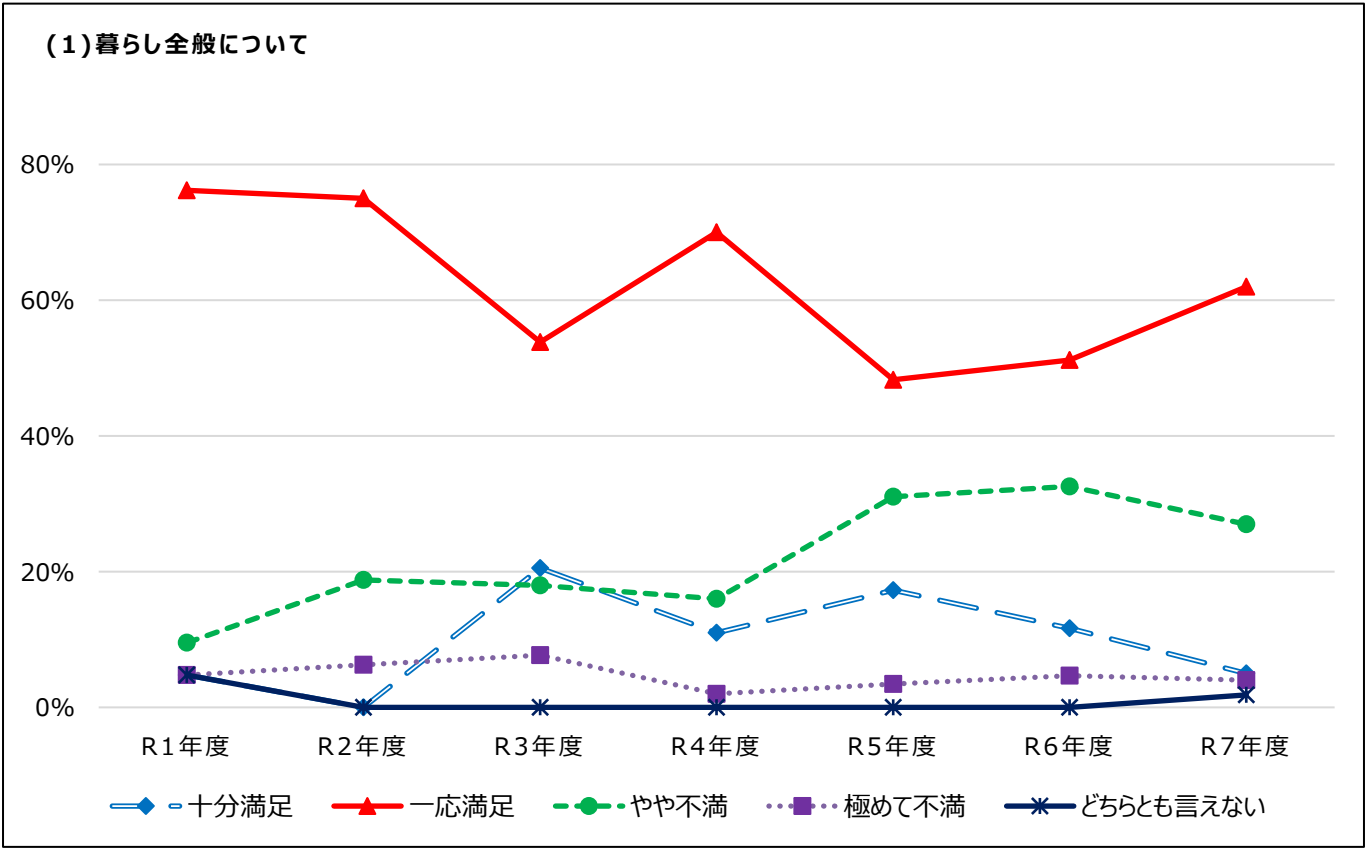
- 集計結果について、四捨五入の結果や複数回答の集計によるため、合計が100%とならない場合があります。
- 調査結果中の「回答者数」は「調査対象者」から「未提出者」を除いた数としました。
- 自由回答、その他意見は一部抜粋。



I.暮らし向きについて

※令和2年度まで実施していた消費生活モニターのアンケートと同内容のものを含んでいるため、その部分については過去の調査結果と比較しています。

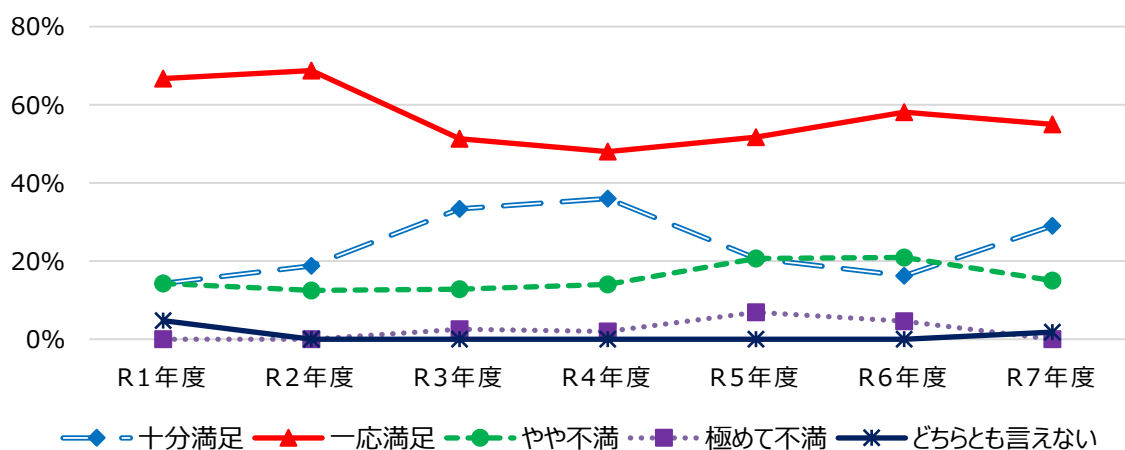
問1 家庭の暮らし向きについてお伺いします。(1) 暮らし全般について (2) 衣生活について
(3) 食生活について (4) 住生活について (5) レジャー・余暇の生活について



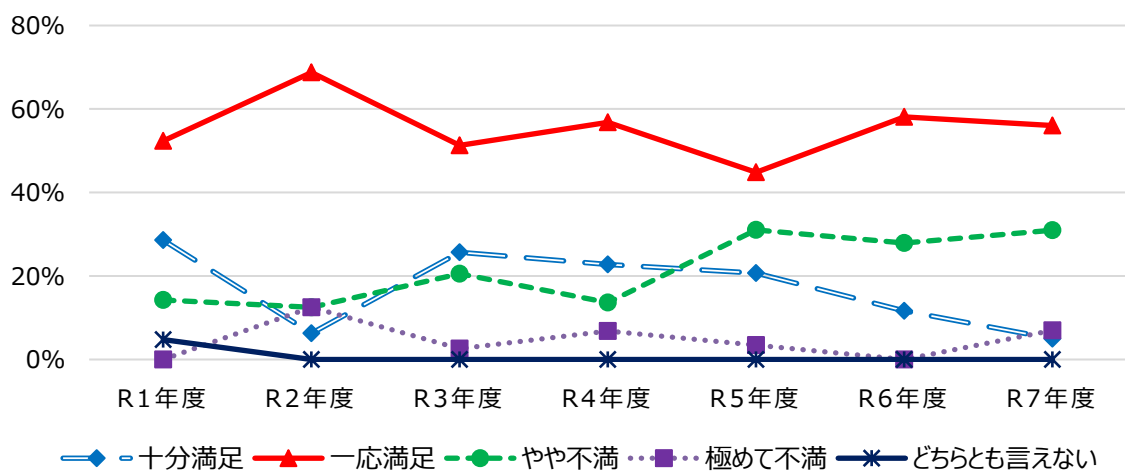
昨年度までと同様、『十分満足・一応満足』の割合が『やや不満・極めて不満』の割合よりも多い結果となっています。



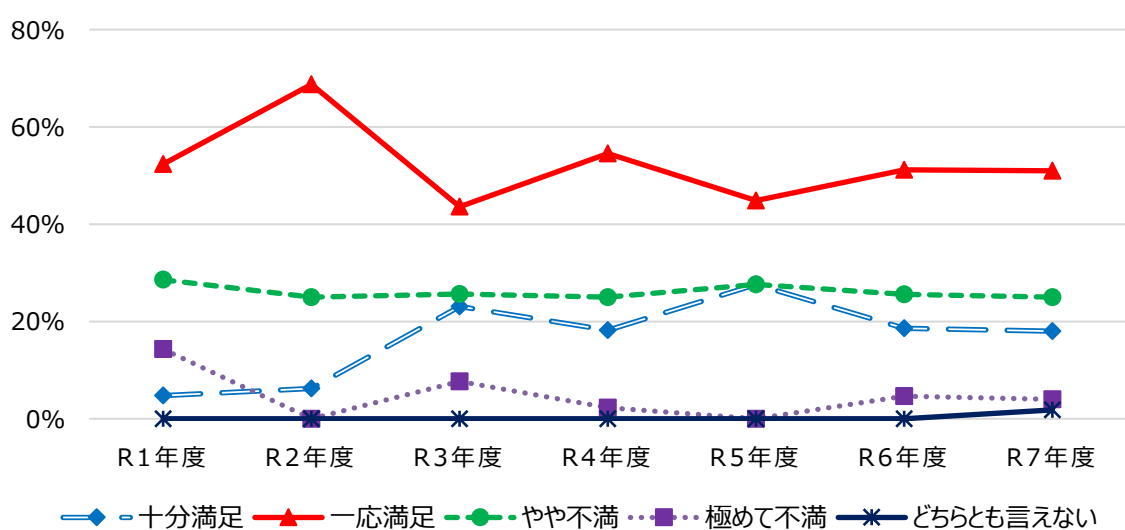
(2) 衣生活について



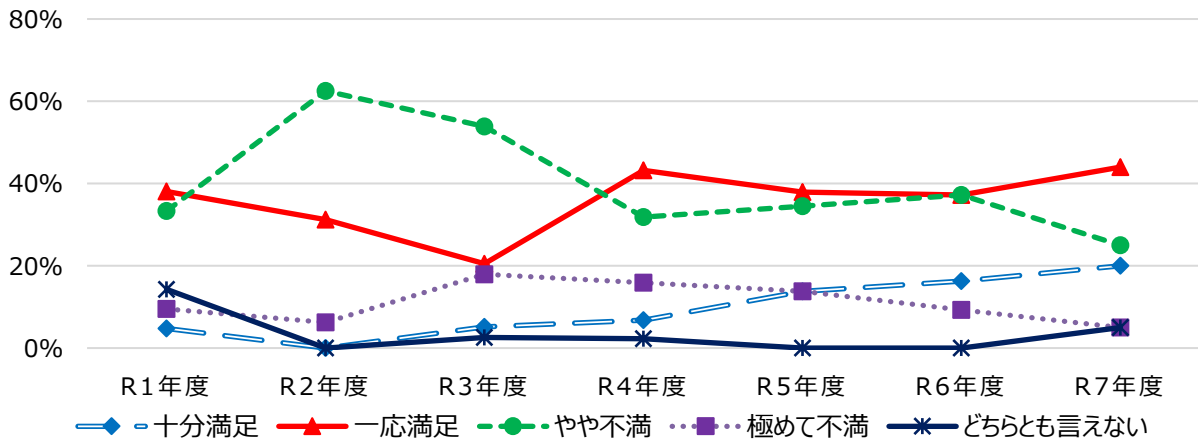
(3) 食生活について



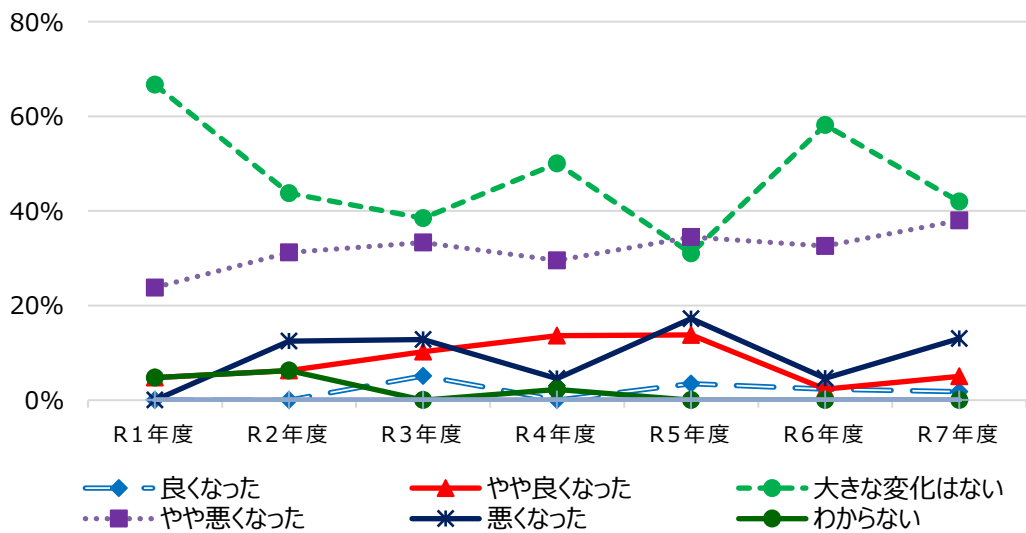
(4) 住生活について



(5) レジャー・余暇について



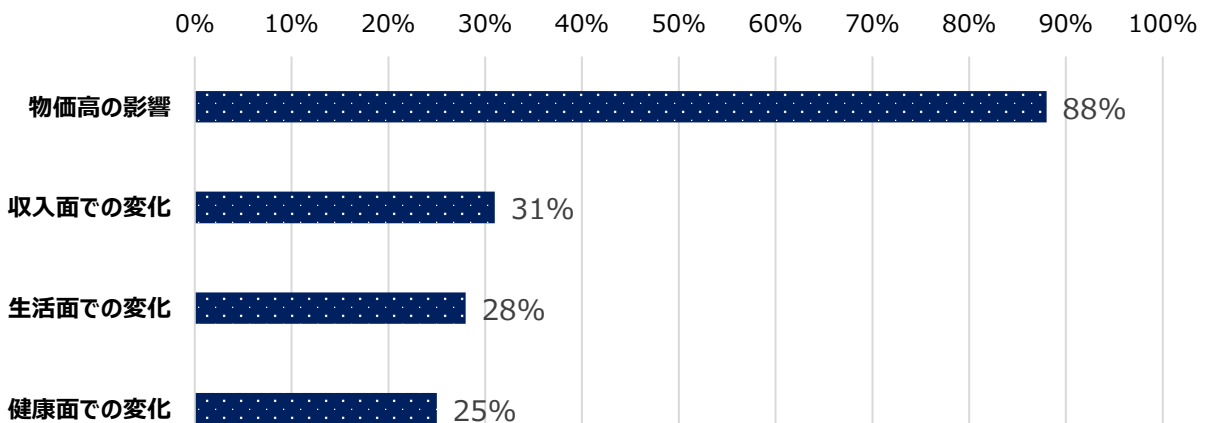
問2 家庭の暮らし向きは、昨年と比べて変化はありましたか？



★ 「良くなった」「やや良くなった」とする回答は5%と、かなり少ない割合である一方、「やや悪くなった」とする回答が引き続き微増傾向にあります。

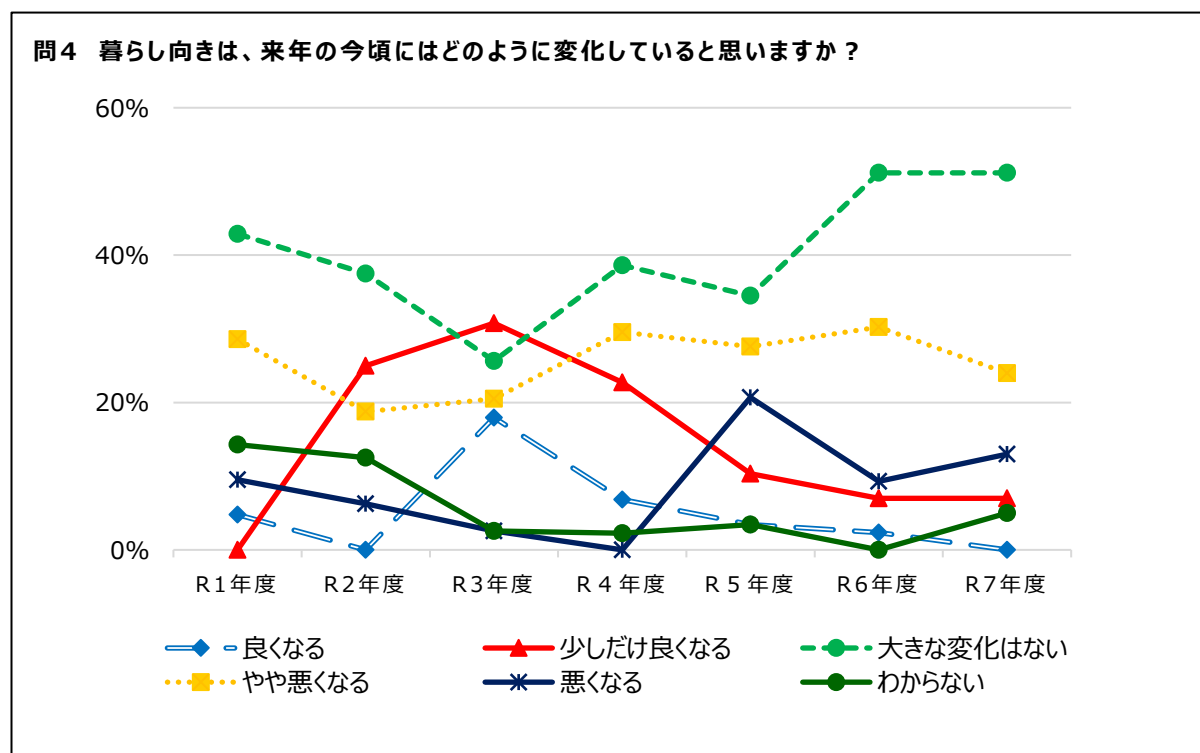
問3 問2で変化があったと答えられた場合、その変化の理由は何ですか？【複数回答可】

問3 問2で変化があったという理由【複数回答可】



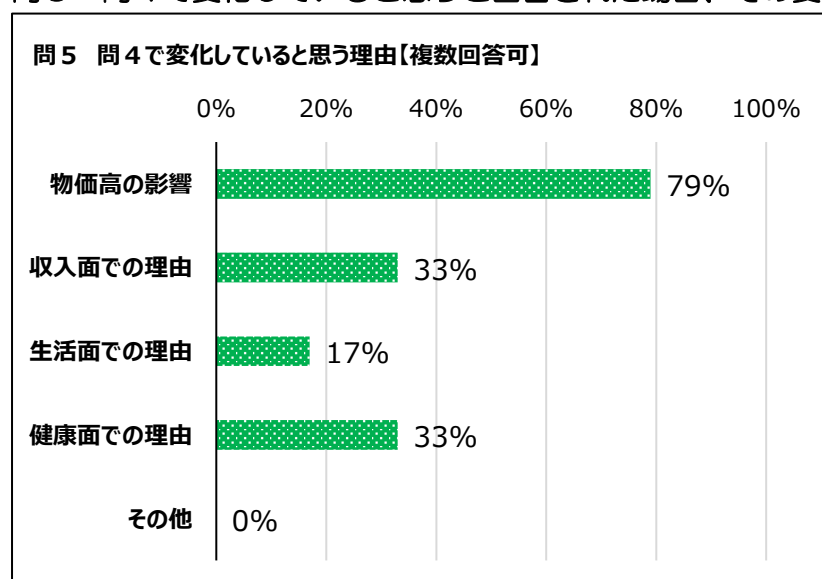
★ 変化があったとの回答の理由では、『物価高の影響』が多く、88%の人が影響があったと回答しています。

問4 家庭の暮らし向きは、来年の今頃にはどのように変化していると思いますか？



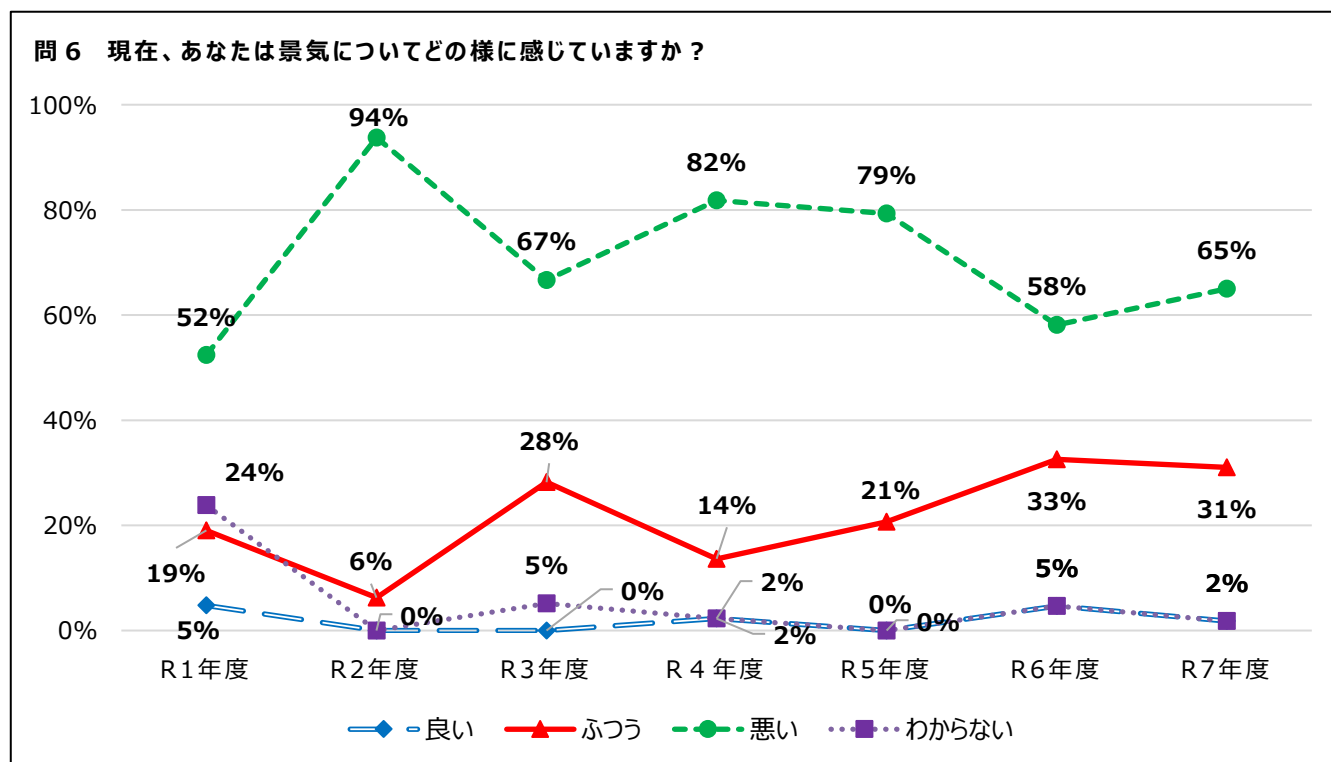
★来年の暮らし向きの予想について、昨年度より『悪くなる』『やや悪くなる』との回答が 39%から 37%へとほとんど変わらず、『良くなる』『少しだけ良くなる』との回答も 9%から 7%へとほとんど変化がありませんでした。反対に『大きな変化はない』が昨年、今年とも 51%と最も多く、来年度の暮らし向きも今年度と変わらないと予想する方が多いことが分かります。

問5 問4で変化していると思うと回答された場合、その変化の理由は何ですか？【複数回答可】



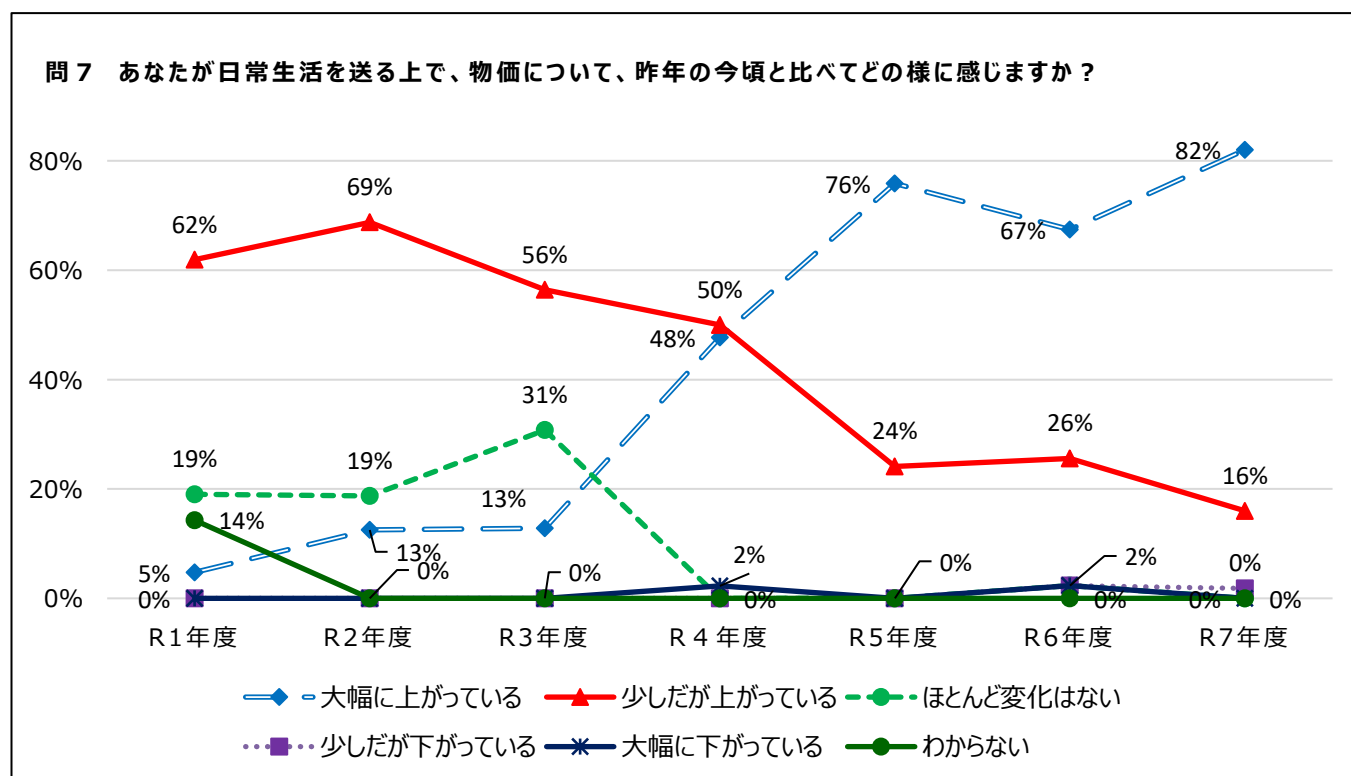
★ 「変化があると思う」との回答の理由では、『物価高の影響』が最も多く、79%を占めています。次いで『収入面での理由』、『健康面での理由』の順となっています。

問6 現在、景気についてどの様に感じていますか？



★ 景気について、『悪い』との回答が依然として高い水準が続いています。『ふつう』との回答が令和2年度を底として上昇基調にあります。

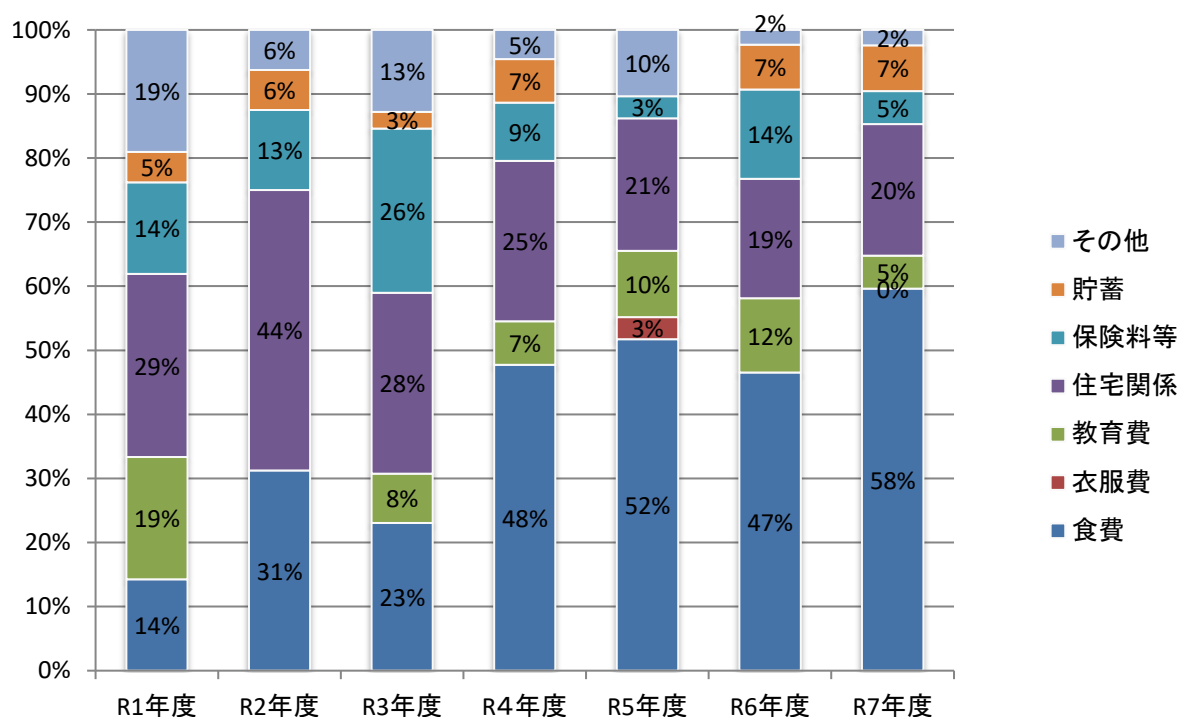
問7 日常生活を送る上で、物価について、昨年の今頃と比べてどの様に感じますか？



★ 物価について、『大幅に上がっている』との回答が82%と引き続き高い水準にあり、令和4年度から急激に増加していることが分かります。

問8 日常生活を送る上で、現在最も生活を圧迫している費用は何ですか？

問8 あなたが日常生活を送る上で、現在1番生活を圧迫している費用は何ですか？



その他の内容

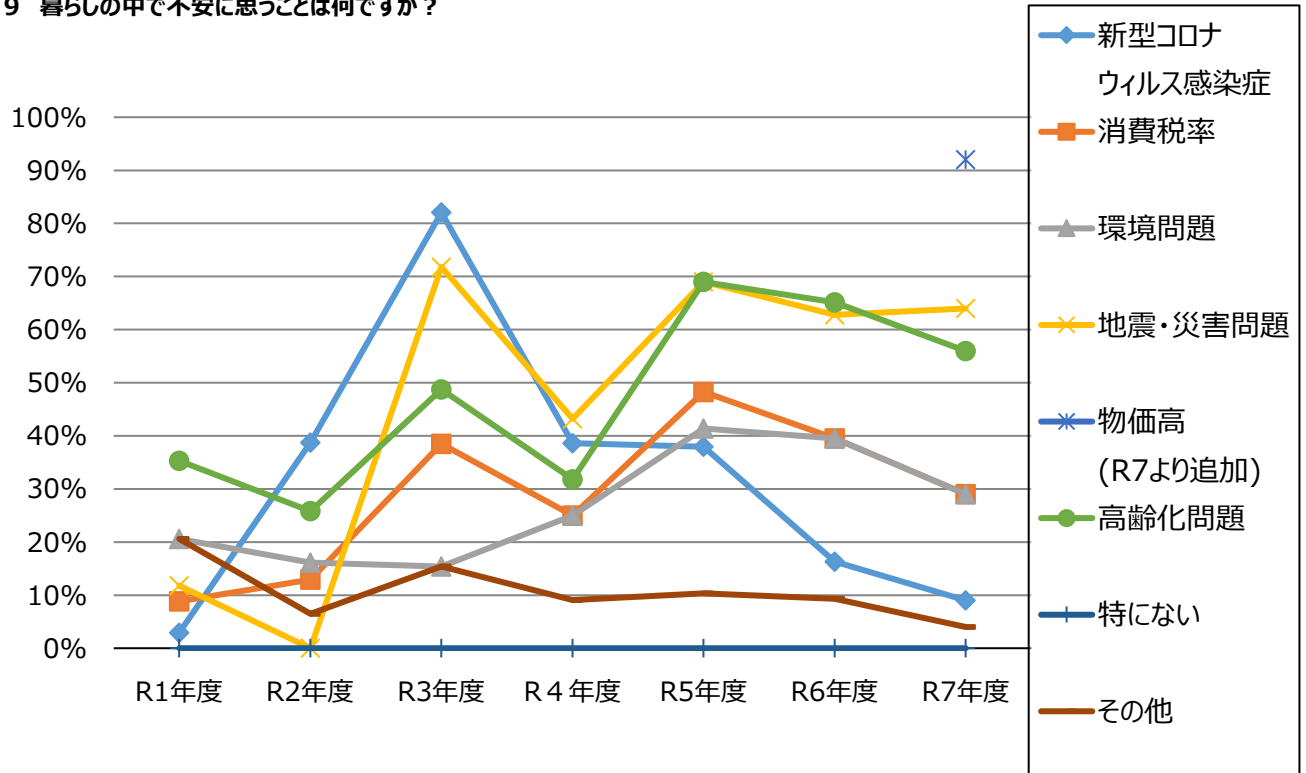
- ・光熱費や通信費

	第1位		第2位		第3位	
令和元年度	住宅関係	29%	教育費/その他	19%	食費/保険料等	14%
令和2年度	住宅関係	44%	食費	31%	保険料等	13%
令和3年度	住宅関係	28%	保険料等	26%	食費	23%
令和4年度	食費	48%	住宅関係	25%	保険料等	9%
令和5年度	食費	52%	住宅関係	21%	教育費/その他	10%
令和6年度	食費	47%	住宅関係	19%	教育費	12%
令和7年度	食費	58%	住宅関係	20%	貯蓄	7%

★ 第1位は「食費」の4年連続の1位となりました。「住宅関係」の20%で、こちらも4年連続で第2位となっています。

問9 暮らしの中で不安に思うことはありますか？【複数回答可】

問9 暮らしの中で不安に思うことは何ですか？

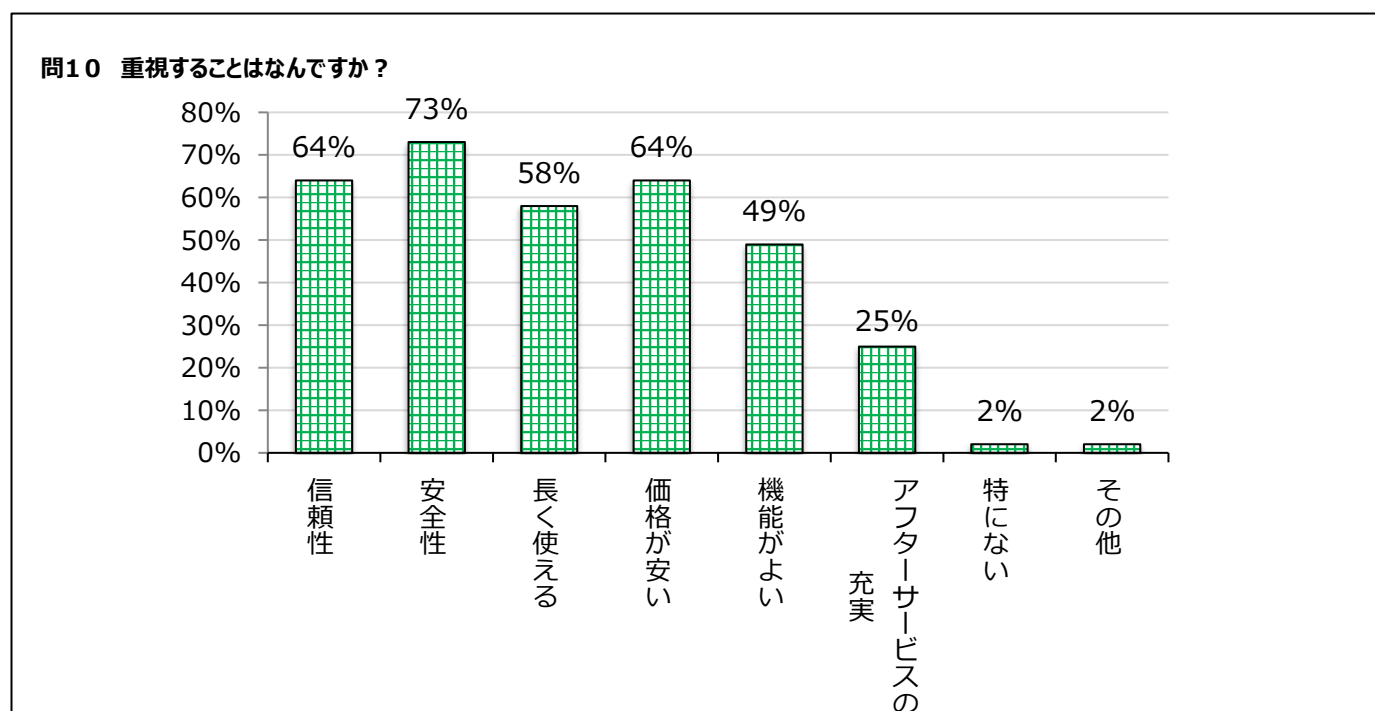


その他の内容

- 老後の生活資金
- 子供の学費



問10 今後一年間商品やサービスを選ぶ際に重視することは何ですか？【複数回答可】



★ 安全性を選ぶ人が73%と、価格よりもこれらの点を重視する方が多い結果となりました。

その他の内容

- ・高額でもそれに見合う質・内容を得られるか。値上げしきれずに質・内容を落して対応しているものは避けたい。

問11 「ゆとりのある生活」とはどのような暮らしだと思いますか？

《自由意見》（一部抜粋）

【健康・心の余裕】

概要：心身の健康と、精神的な安定がある暮らし。

具体例：

- ・ 病気の心配がなく、毎日元気に過ごせる。
- ・ ストレスを感じず、笑顔で過ごせる日々。
- ・ 心に余裕があり、人に優しくできる。
- ・ 睡眠や食事、運動がしっかり取れる生活。

【経済的余裕】

概要：収入や貯蓄に余裕があり、生活に困らない状態。

具体例：

- ・ 国産の牛肉や有機野菜を躊躇なく購入できる。
- ・ 子どもの学費を問題なく支払える。
- ・ 借金をせずに生活できる。
- ・ 年に一度は海外旅行に行ける。
- ・ 収入が安定していて、突発的な出費にも対応できる。

【時間的余裕】

概要：仕事や家事に追われず、自分や家族の時間が持てる暮らし。

具体例：

- 週末に家族で旅行に行ける。
- 趣味の時間が確保できる。
- 睡眠時間が十分に取れる。
- 仕事、育児、家事に追われず、自分の時間が持てる。

【社会的環境・公共サービス】

概要：社会全体が安心・安全で、公共サービスが充実している状態。

具体例：

- 治安が良く、安心して外出できる。
- 医療や福祉サービスに信頼がある。
- 教育制度が柔軟で、子どもが学校を好きになれる環境。
- 空き家の再利用など、住環境の改善が進んでいる。

【趣味・レジャー】

概要：趣味や娯楽に時間とお金を使える生活。

具体例：

- 家族で週に一度外食できる。
- 国内旅行を年に数回楽しめる。
- 趣味にお金を使える余裕がある。
- ブランド品は買わないが、衣食住に不自由しない。

【家族・人間関係】

概要：家族や周囲の人との関係が良好で、思いやりを持てる暮らし。

具体例：

- 家族が健康で、安心して暮らせる。
- 小さな子ども連れの人に気を配れる社会。
- 困っている人に声をかけられる余裕がある。
- 家族と一緒に過ごす時間が取れる。

【その他】

概要：上記に分類しきれないが、ゆとりを感じる生活の要素。

具体例：

- 好きなことを好きなときにできる自由。
- 平穏で落ち着いた暮らし。
- 自分に見合った生活費を自分で稼ぎ、余暇に使える。
- すべてを兼ね備えていなくても、気持ちが満たされていればゆとりを感じる。

問12 新型コロナウイルス感染症がインフルエンザ等と同じ5類に移行されてから2年が経過しましたが、ご自分の生活にどのような変化があったでしょうか。

【生活の自由度の回復】

概要：外出・旅行・会食などの行動制限が緩和され、以前のような自由な生活が戻ってきた。

具体例：

- ・ 出張が減り、顧客対応は Web 中心に。
- ・ 在宅勤務が週 1～2 回のペースで定着。
- ・ 外食や旅行が自由にできるようになった。
- ・ 結婚式などのイベントが再び開催されるようになった。
- ・ 子どもの学校行事が元通りになった。
- ・ 地方への出張や旅行の機会が増えた。

【マスク・感染対策の変化】

概要：マスク着用や手洗い・消毒などの感染対策が個人の判断に委ねられるようになった。

具体例：

- ・ マスクをする人が減り、着用は個人の判断に。
- ・ 電車や人混みではマスクを続ける人もいる。
- ・ 手洗いやうがいの習慣が薄れてきた。
- ・ アルコール消毒の設置が減少。
- ・ マスクの材料費が増えたという声も。

【意識・心理的变化】

概要：コロナに対する恐怖や警戒心が薄れ、心理的な負担が軽減された。

具体例：

- ・ コロナが「風邪のようなもの」と認識されるようになった。
- ・ 感染への不安が減り、安心感が増した。
- ・ マスコミの報道に対する懐疑的な意見も。
- ・ 感染しても軽症で済むという経験から、恐怖が薄れた。

【医療・制度の変化】

概要：医療機関の対応や制度面での変化が見られるようになった。

具体例：

- ・ 病院で通常通り受診できるようになった。
- ・ 学校の欠席が出席停止扱いになり、対応が楽になった。
- ・ ワクチン接種が職場で無料で受けられなくなった。
- ・ コロナ感染後の療養期間が短く、症状が治まらないケースも。

【健康・体調の変化】

概要：コロナ禍で始めた健康習慣の定着や、感染後の体調変化に関する声。

具体例：

- ・ 免疫力を意識するようになった。
- ・ コロナ後に喘息を発症したが、現在は体調が安定。
- ・ 健康習慣の継続により、風邪をひかなくなった。

【社会的影響・人との関係】

概要：人との交流や社会的なつながりに関する変化。

具体例：

- リアルな交流の価値を再認識。
- 人と会えることが楽しいと感じるようになった。
- 子どもが風邪をひいていても施設で遊ぶことに不安を感じる。

【変化なし・元の生活】

概要：生活に大きな変化はなく、以前と同じような日常を送っているという意見。

具体例：

- 「特に変化はない」「以前と同じ生活」との声多数。
- マスク着用を継続しているが、生活スタイルは変わらない。
- 医療職でも「全体で見ると大きな変化はない」との意見。

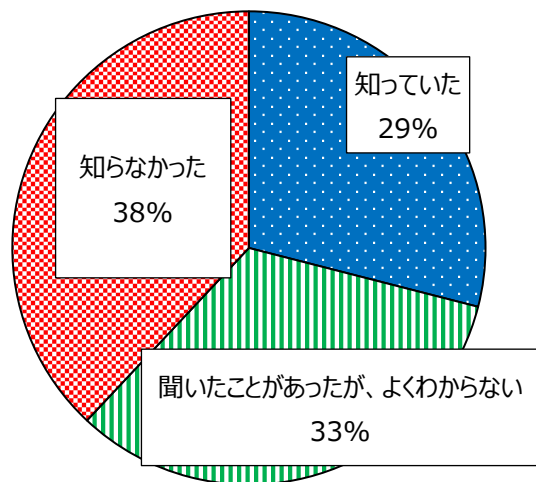


Ⅱ．エシカル消費について

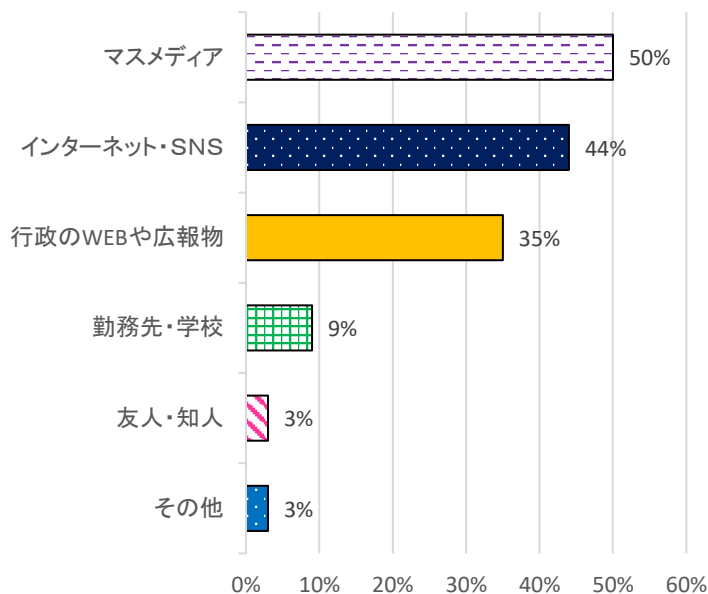
問13「エシカル消費」という言葉を知っていますか？

問14「エシカル消費」を何でお知り（お聞き）になりましたか？【問1で「知っている」「聞いたことがある」方】

13 エシカル消費という言葉について



14 何で知りましたか？（聞きましたか？）

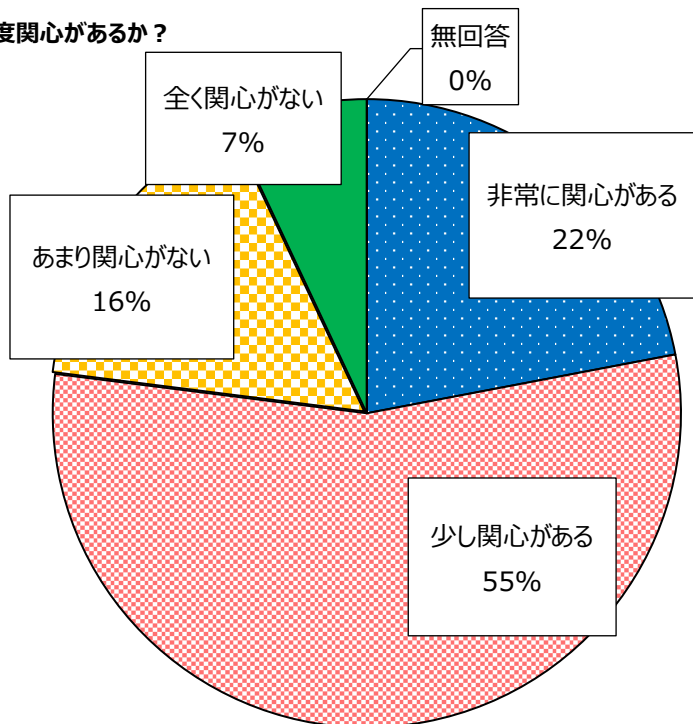


その他の内容（問14）

★ 生活協同組合（生協）で知った

問15「エシカル消費」にどの程度関心がありますか？

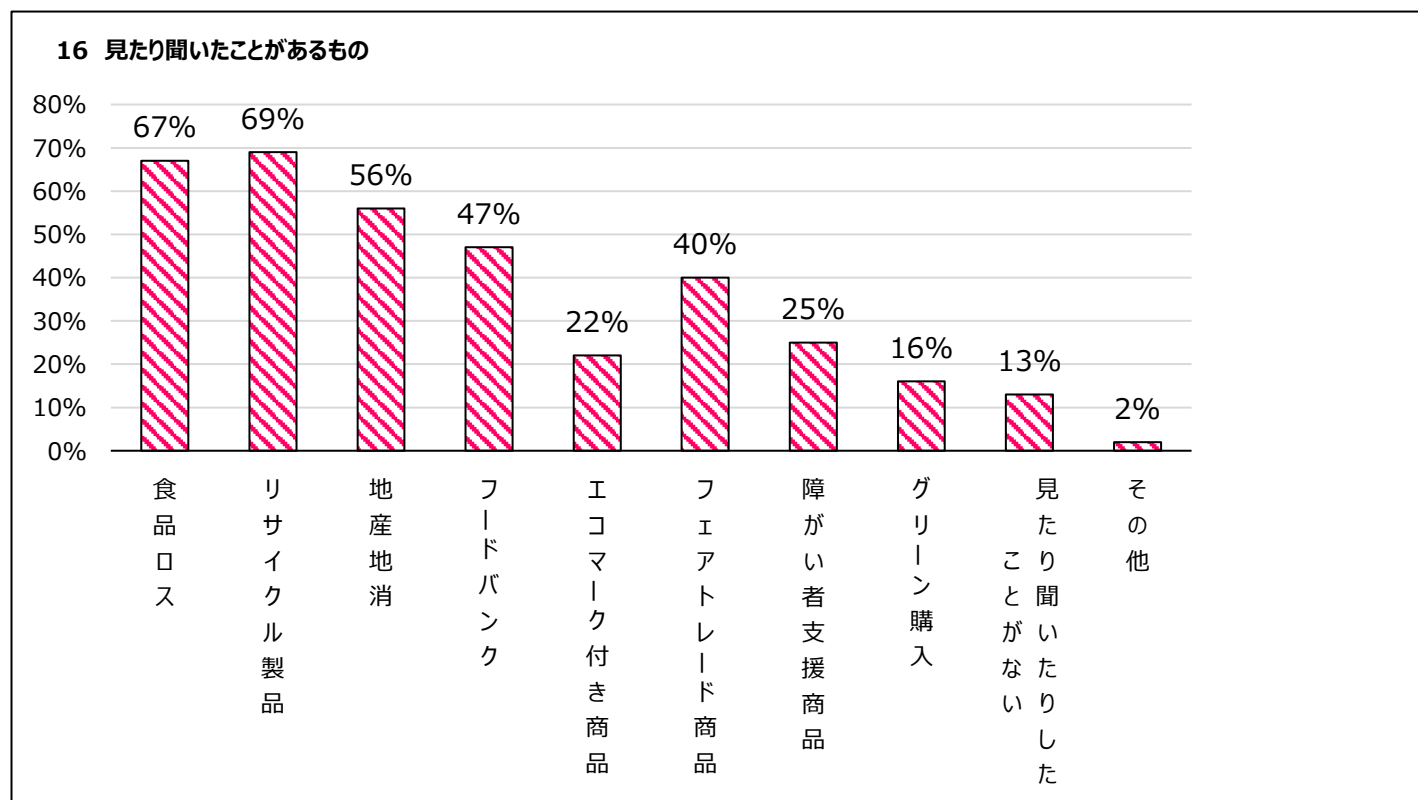
15 どの程度関心があるか？



★ 「非常に関心がある」、「少し関心がある」との回答の合計が77%で、「全く関心がない」、「あまり関心がない」との回答の合計の23%を大きく上回りました。

問16「エシカル消費」に関連した言葉や商品で、見たり聞いたりしたことがあるものはありますか？

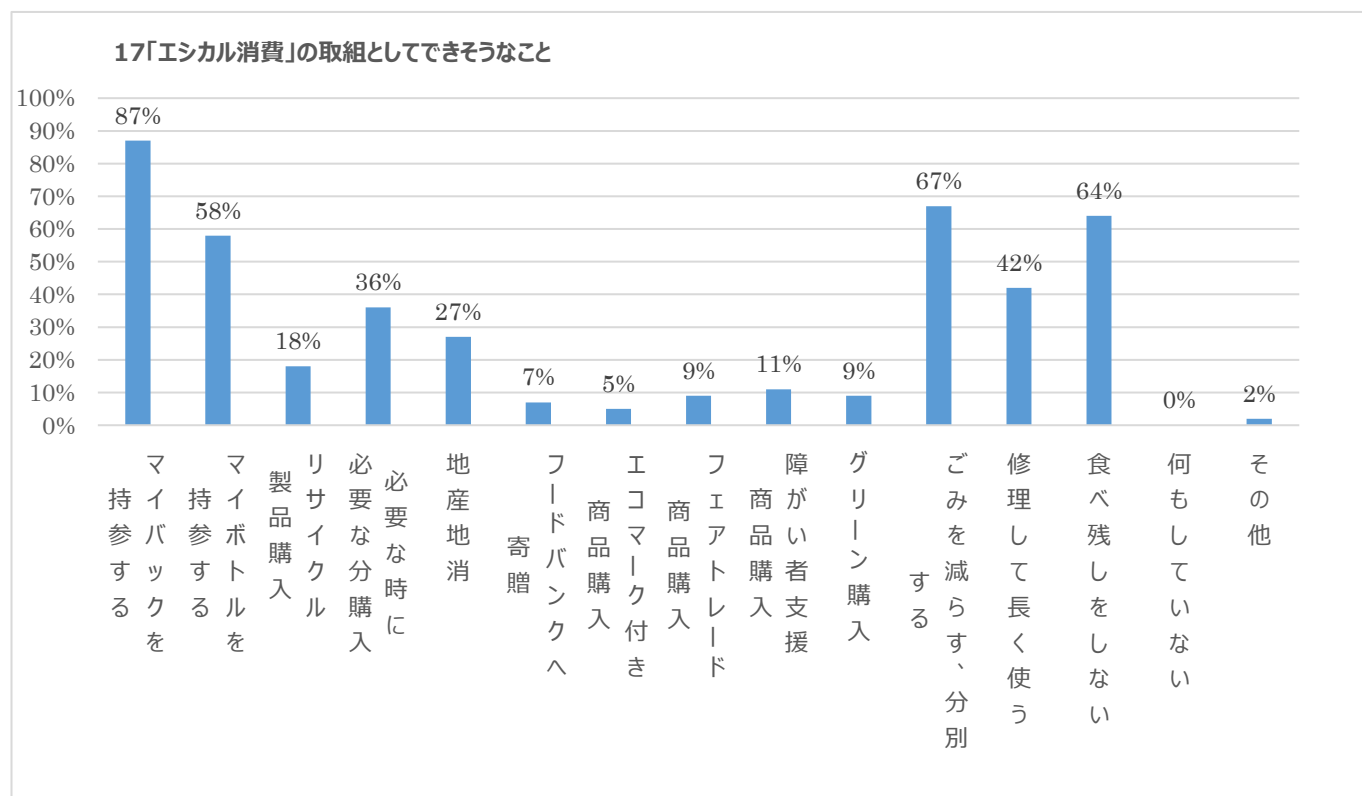
【複数回答可】



その他の内容

- ・覚えていない

問17「エシカル消費」の取組としてできそうなこと、やっていることはありますか？【複数回答可】

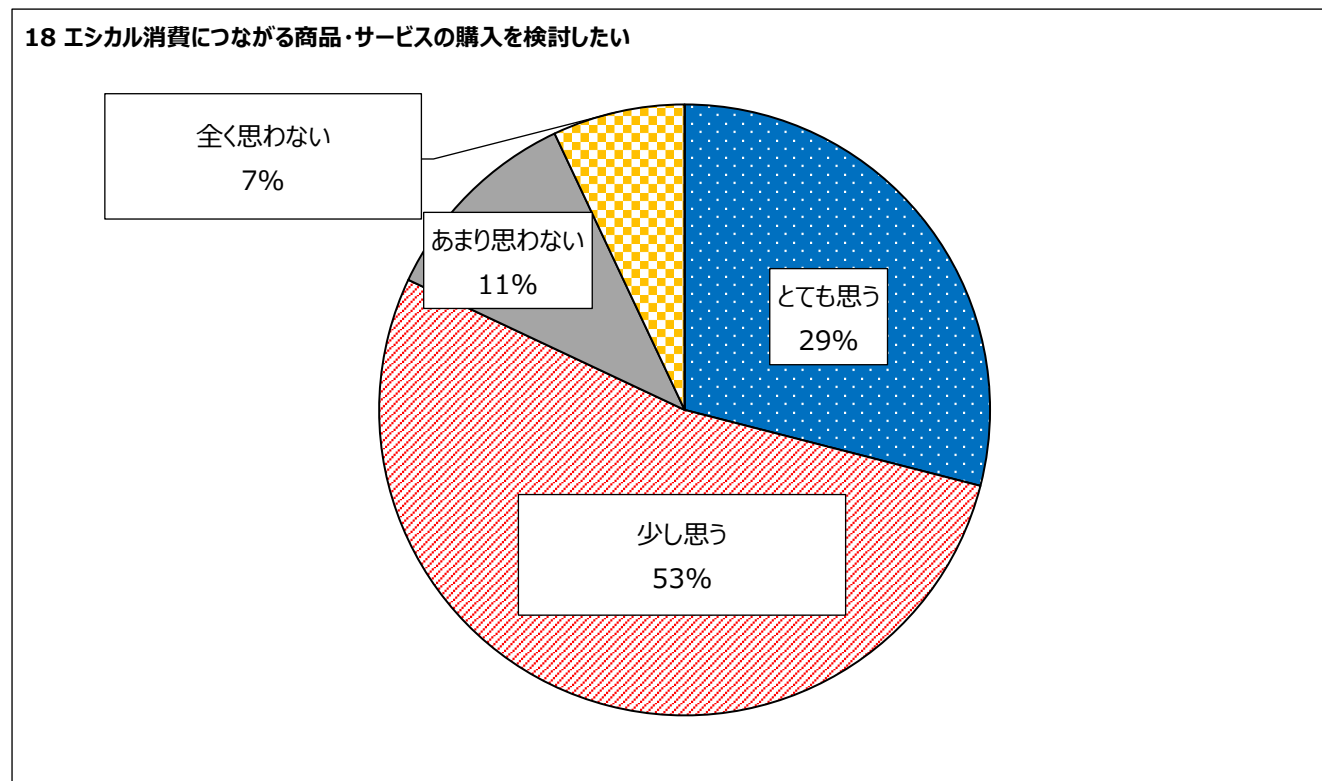


その他の内容

- ・フードバンクを運営

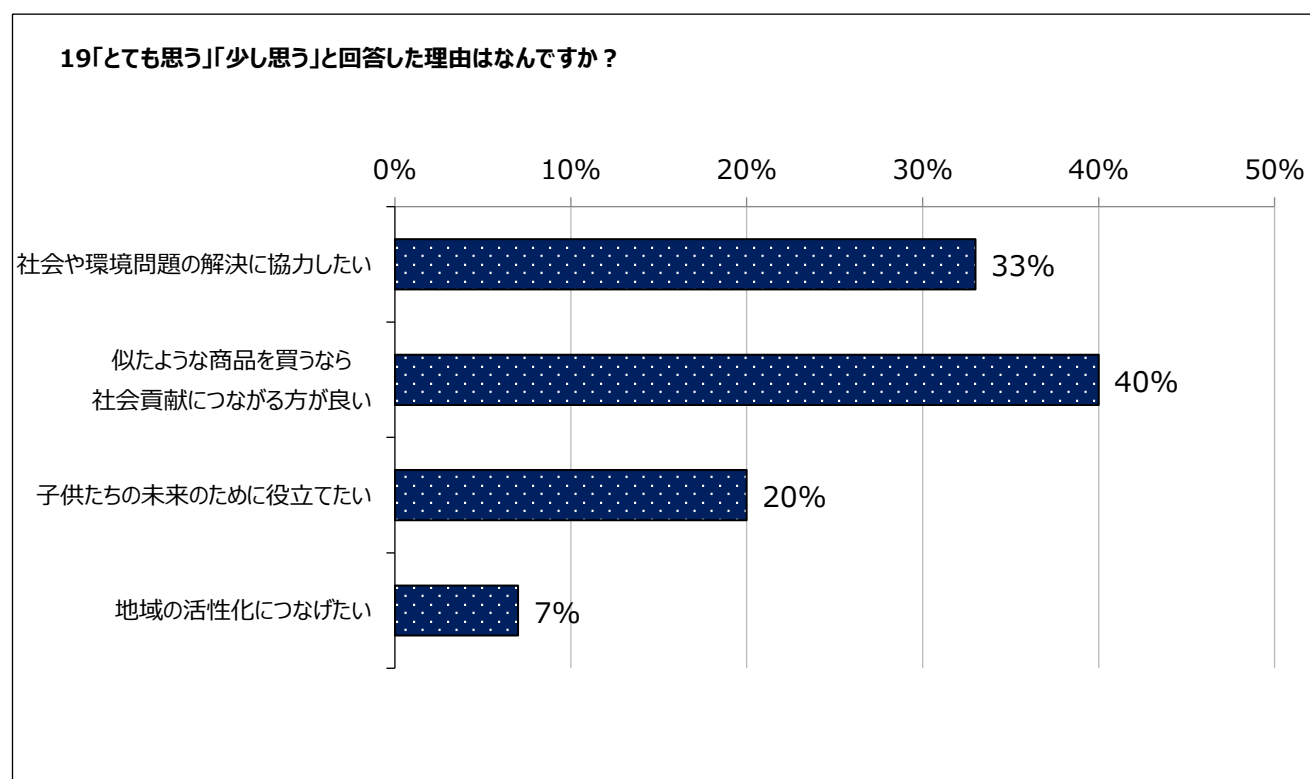
- ・エシカル消費というわけではなく、以前から上記の取組を実施している。

問18「エシカル消費」につながる商品、サービスの購入を検討したいですか？



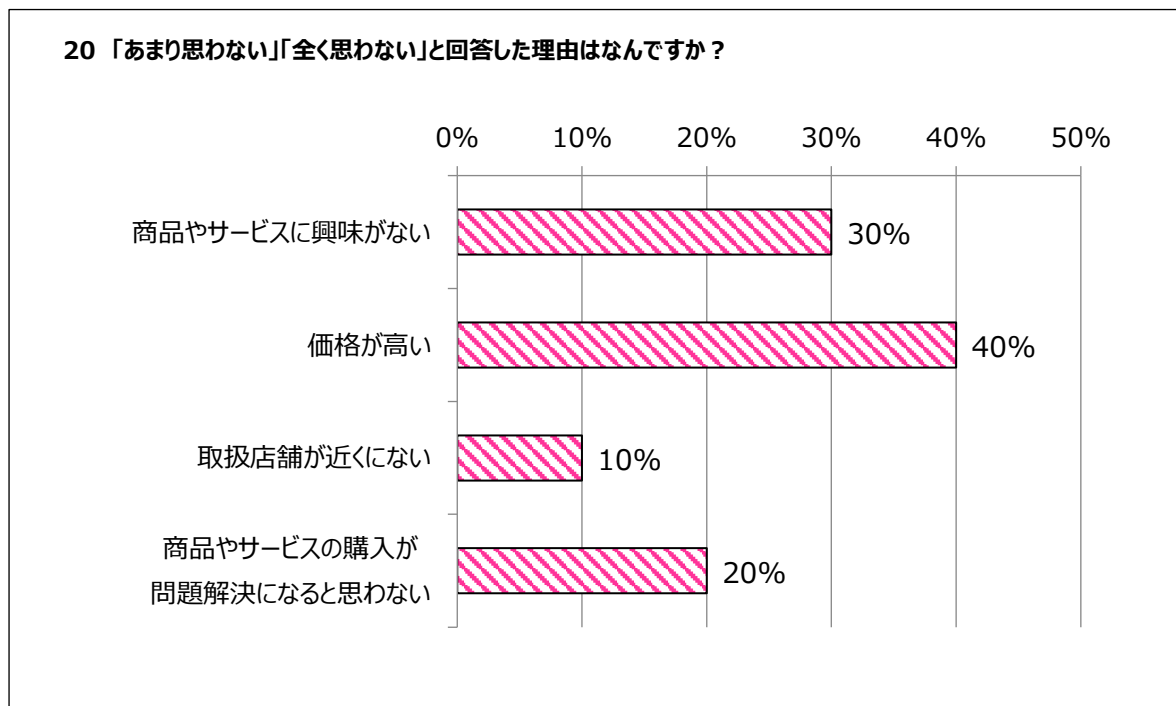
★ 「とても思う」、「少し思う」との回答が、全体の82%と高い割合を占めています。

問19 問18で「とても思う」「少し思う」と回答した方へ伺います。 その理由はなんですか？【複数回答可】



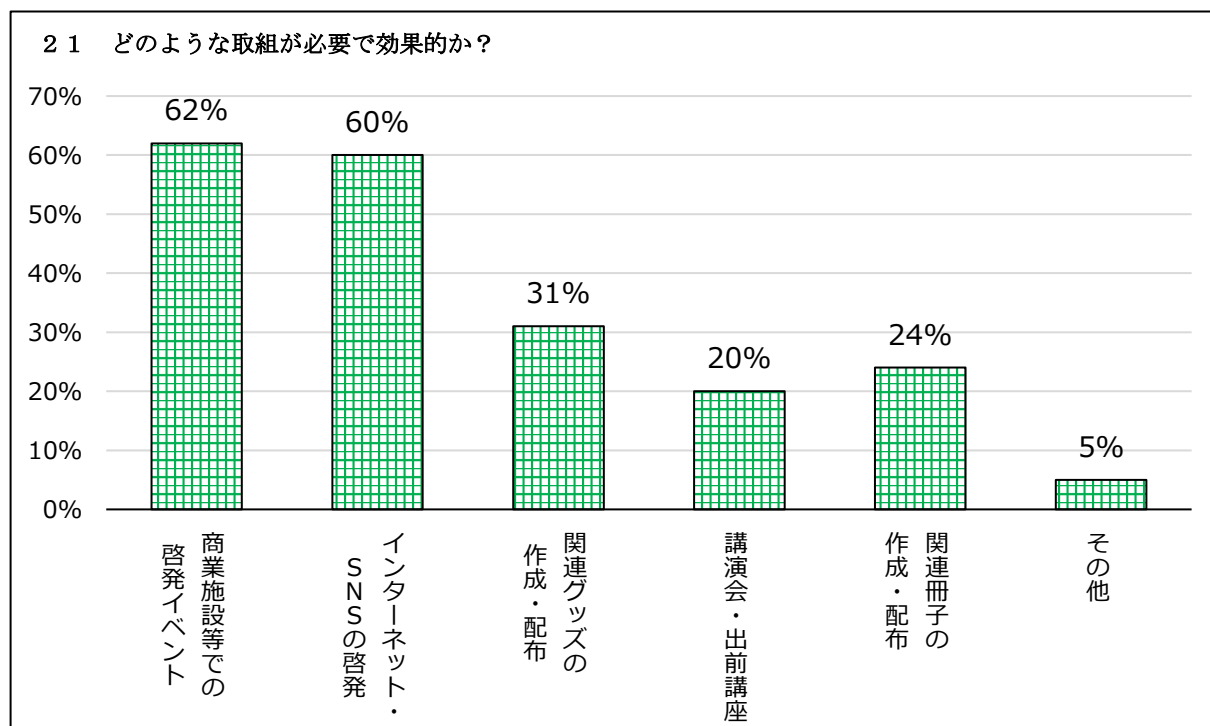
問 20 問 18 で「あまり思わない」「全く思わない」と回答した方へ伺います。

その理由はなんですか？【複数回答可】



問 21 「エシカル消費」を促進するためには、どのような取組が必要で効果的だと思いますか？

【複数回答可】

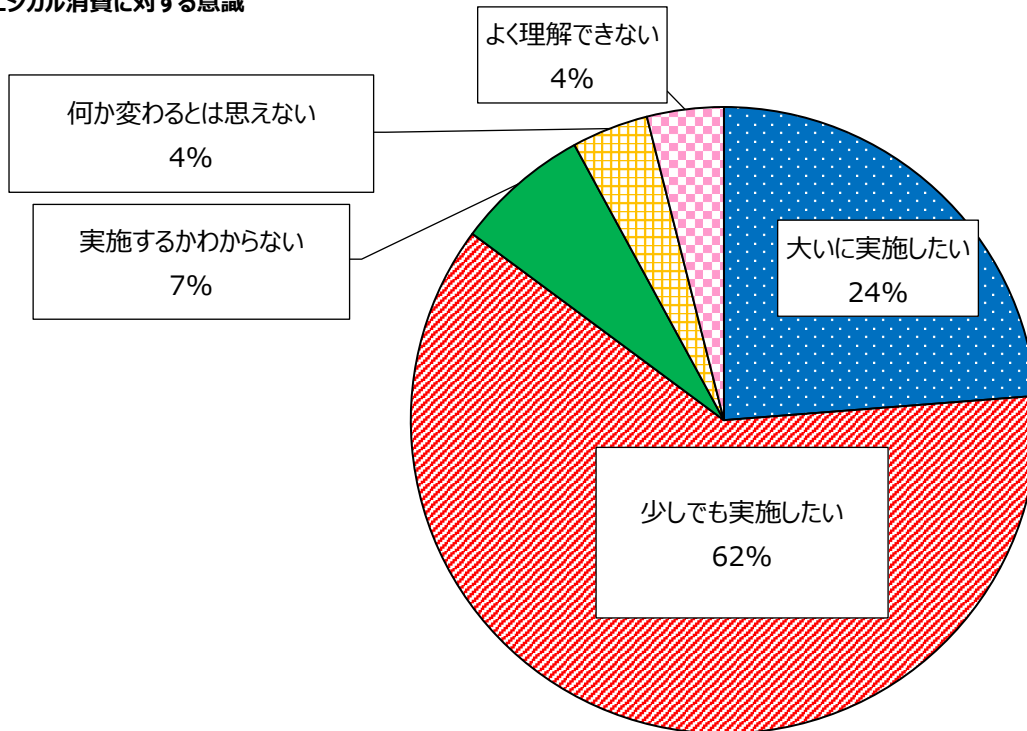


その他の内容

- ・電車の中の広告
- ・割引
- ・関連イベント実施

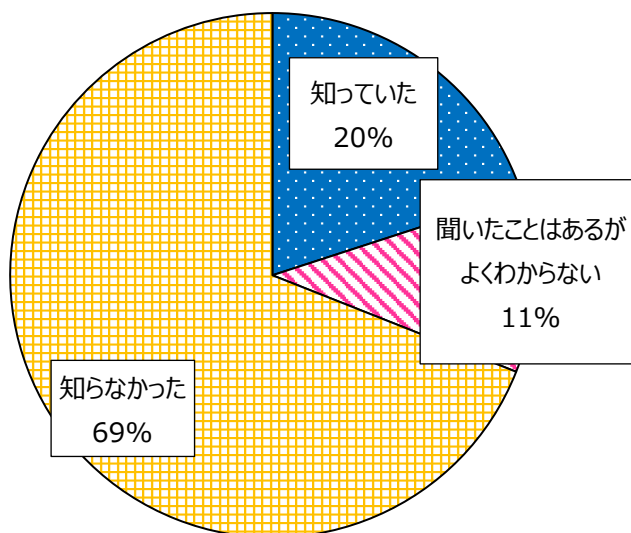
問22 アンケートを通して、エシカル消費に対する意識についてどのように感じましたか？

2.2 エシカル消費に対する意識



問23 「消費者市民社会」※という言葉を知っていますか？

2.3 消費者市民社会という言葉について

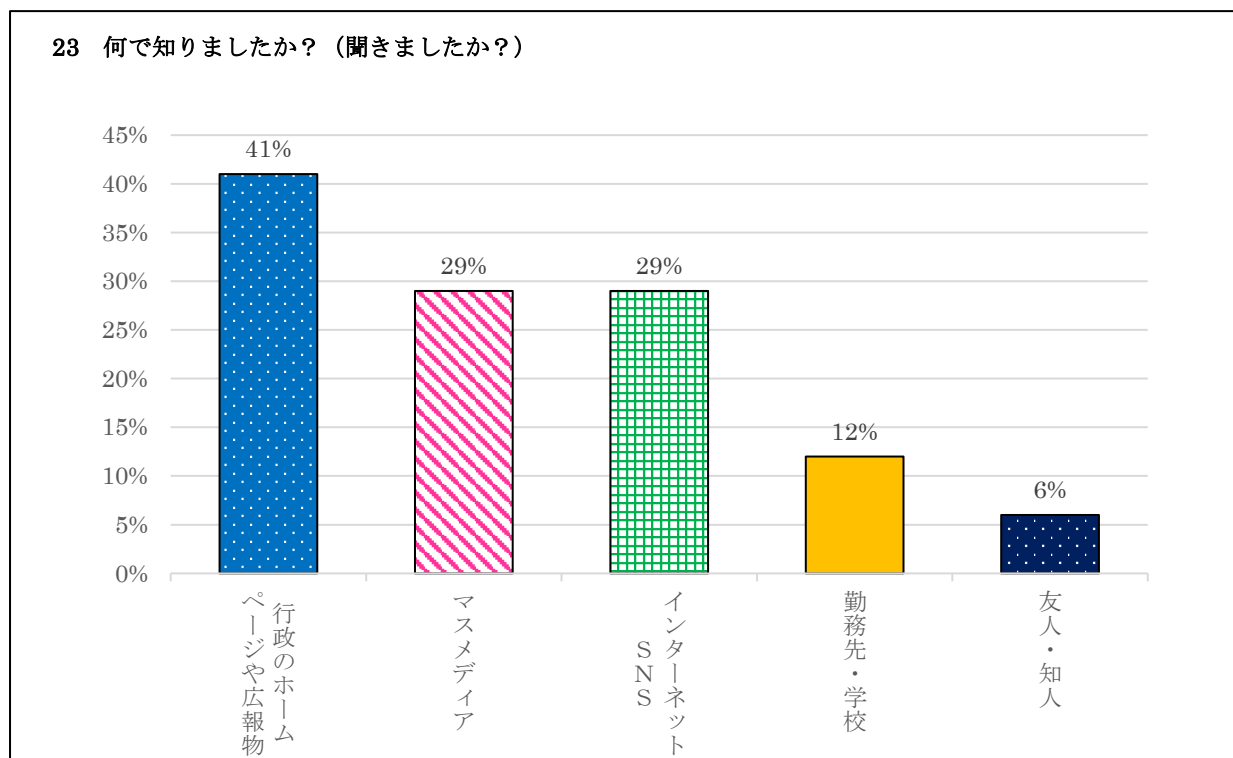


※「消費者市民社会」…消費者一人ひとりが消費を自分の満足のためだけではなく、周りの人々や将来生まれる世代、社会や経済情勢、地球環境などに広く影響を及ぼすことを認識して消費生活を行い、社会の発展と改善に積極的に参加する社会を意味する。

★ 「知らなかった」との回答が約7割を占めています。

問24 問23で「知っていた（意味も理解している）」及び「聞いたことはあったが意味はよくわからない」と回答した方にお聞きます。

消費者市民社会を何でお知り（聞いた）になりましたか？（複数回答可）



問25 エシカル消費・消費者市民社会という考え方について、自由に御記入ください。（一部抜粋）

【理解・共感】

概要：エシカル消費の考え方に共感し、前向きに捉えている意見。

具体例：

- ・ 「エシカル消費の事はよく理解できた」
- ・ 「初めて聞いた言葉だったが、環境のことを考えると自分も取り組みたい」
- ・ 「普段から節約していることがエシカル消費に一致していた」
- ・ 「自然とエシカル消費につながる社会になればよいと思う」
- ・ 「心がけていきたい」「微力ながら協力していきます」

【課題・障壁】

概要：実践にあたっての困難や疑問、制度や言葉のわかりにくさに関する意見。

具体例：

- ・ 「価格が高い」「経済的な余裕がない」
- ・ 「何を選べばよいかわからない」
- ・ 「言葉が難しく、調べようと思わなかった」
- ・ 「カタカナ表現がわかりにくく、推進する人たちのエゴに感じる」
- ・ 「日々の生活に追われていて、周りのことまで考えられない」

【提案・要望】

概要：制度や啓発活動、情報発信などに関する具体的な提案。

具体例：

- ・ 「官主導で進めてほしい」
- ・ 「行政からの積極的な発信を希望」
- ・ 「市政だよりやホームページで紹介してほしい」
- ・ 「小中学校の授業に課題として取り入れてはどうか」
- ・ 「リサイクル品の回収場所を働く人でも利用できるようにしてほしい」
- ・ 「どのような商品があるのか例を紹介してほしい」

【行動・実践】

概要：すでに取り組んでいることや、今後の実践への意欲を示す意見。

具体例：

- ・ 「地産地消やリサイクルを工夫して使っている」
- ・ 「もったいない精神で物を大事に使っている」
- ・ 「壊れたものは修理して長く使う」
- ・ 「購入前に未来のことを考えて選びたい」
- ・ 「地域の地球温暖化防止活動に参加している」

【懷疑・批判】

概要：取り組みの実態や周囲の姿勢に対する疑問や批判的な意見。

具体例：

- ・ 「勤務先で自己PRのために叫ぶ人がいて苦々しく思う」
- ・ 「電気自動車のように、実は環境負荷が高い例もあるのではと疑ってしまう」
- ・ 「消費者市民社会という言葉に違和感がある」

【その他】

- ・ 「多摩区にもこども食堂があるといい」
- ・ 「子どもたちは当たり前のように意識しているが、大人こそ変わるべき」
- ・ 「最近チラシなどで言葉を知る人が増えてきた」
- ・ 「若い頃は遠くのものに価値を感じていたが、今は近くのものに満足を得ている」
- ・ 多くの人に広まって欲しいが、ネーミングの「エシカル消費」が音だけでは意味が想像しにくい気がした。個人的には啓発にはネーミングセンスも大切なのではと思う。
- ・ 行政からの発信は受け取り側の意識の問題でなかなか浸透しないかもしれない。教育、企業との連携で繰り返しアピールが必要。

